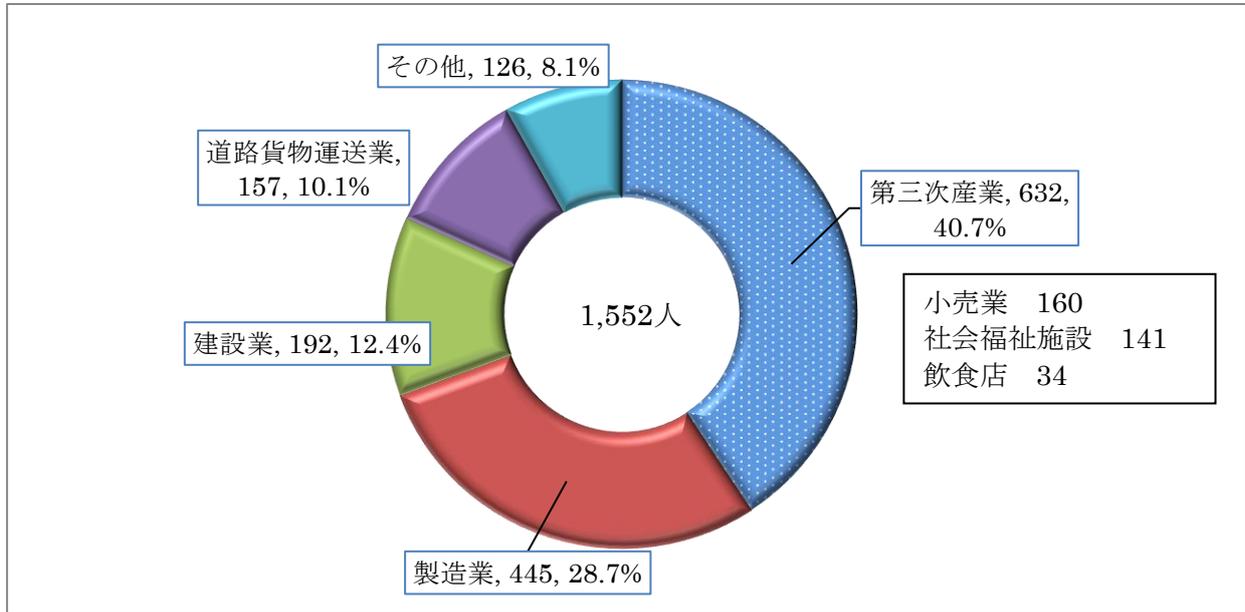


令和2年 労働災害（休業4日以上）発生状況

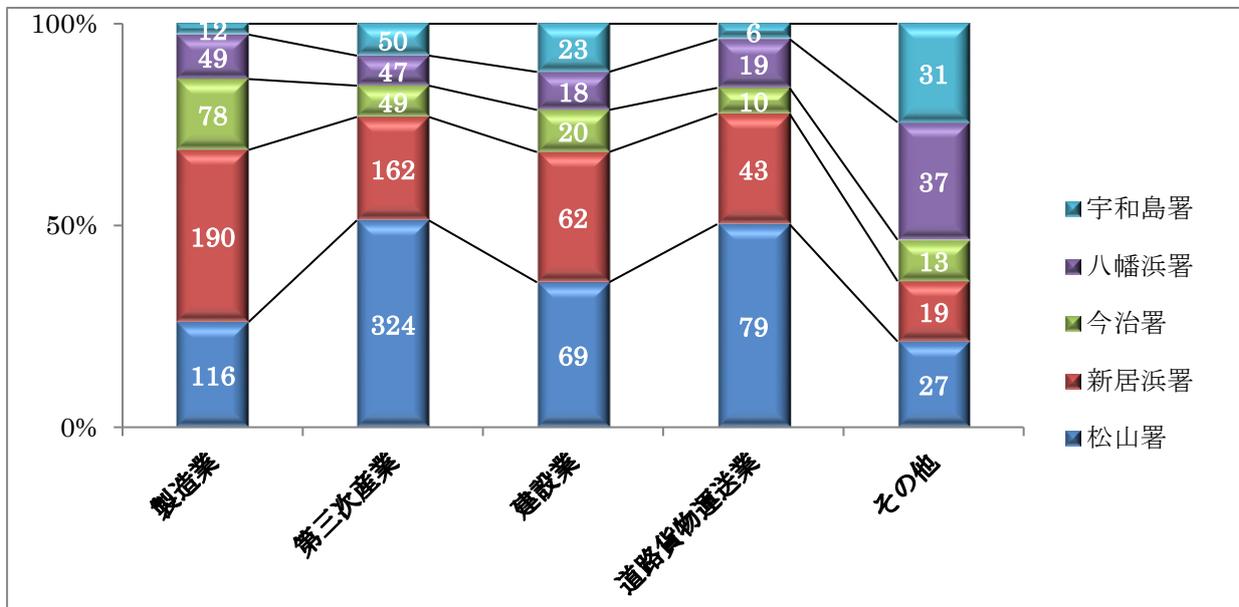
愛媛労働局

1 業種別死傷災害発生状況



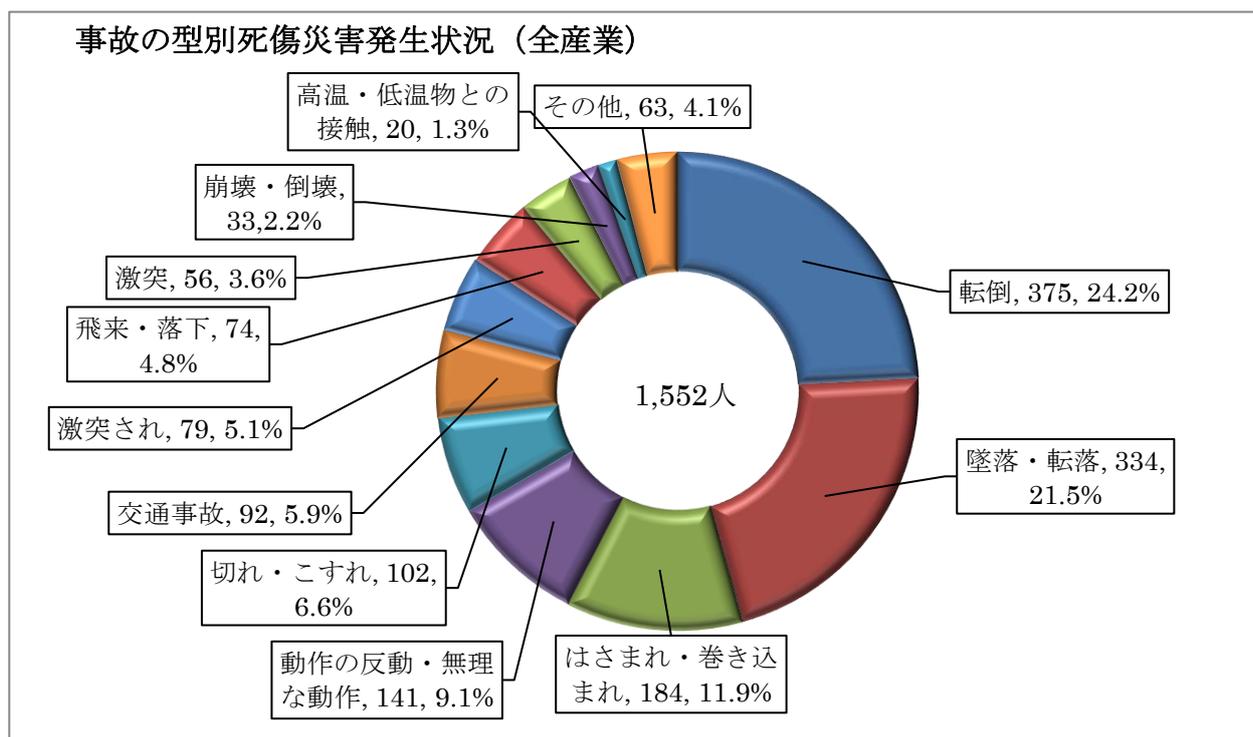
・第三次産業が全産業の40.7%を占め、うち「小売業」、「社会福祉施設」、「飲食店」で第三次産業の53.0%を占める

2 業種別・署別死傷災害発生状況



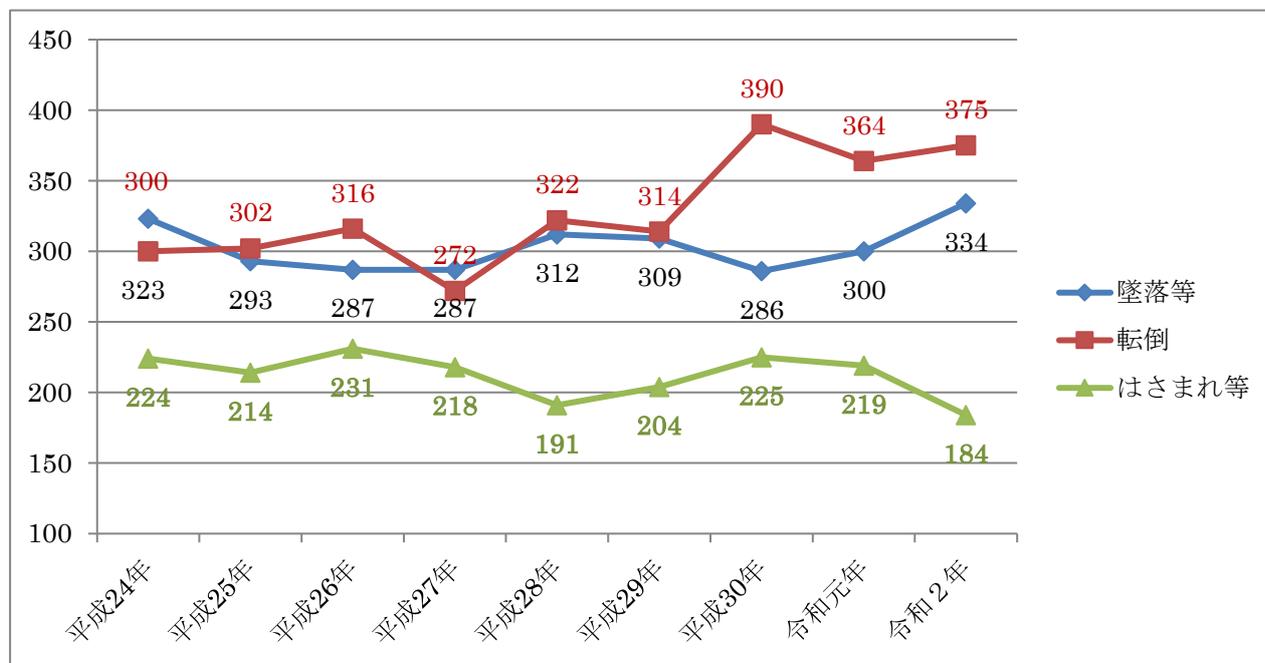
- ・製造業の42.7%（190人）は新居浜署管内において発生
- ・第三次産業の51.3%（324人）は松山署管内において発生
- ・建設業の35.9%（69人）は松山署管内、32.3%（62人）は新居浜署管内において発生
- ・道路貨物運送業の50.3%（79人）は松山署管内において発生

3 事故の型別死傷災害発生状況



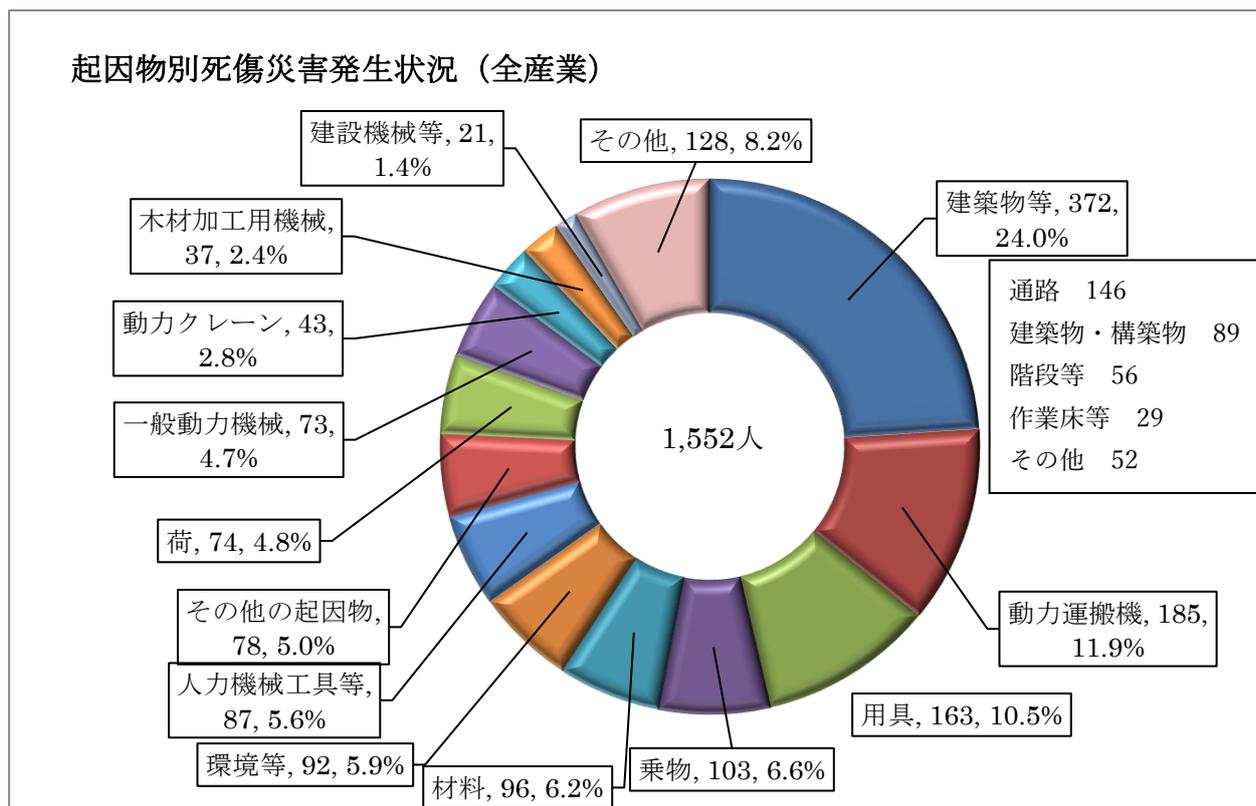
・「転倒」、「墜落・転落」、「はさまれ・巻き込まれ」の三つの災害で 57.5% を占める

4 「墜落・転落」、「転倒」、「はさまれ・巻き込まれ」災害の年別の発生状況

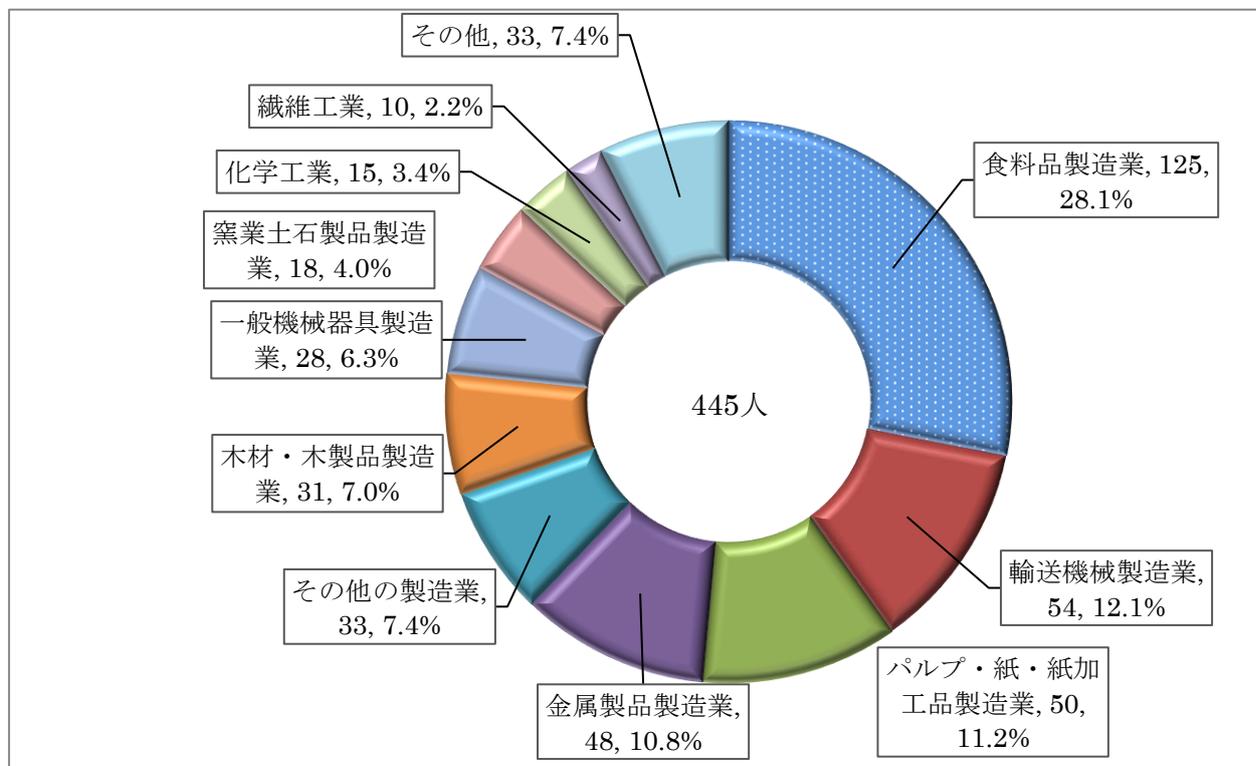


・令和2年の「転倒」は前年比 11 人 (3.0%) 増加、「墜落・転落」は前年比 34 人 (11.3%) 増加、「はさまれ巻き込まれ」は 35 人 (16.0%) 減少

5 起因物別死傷災害発生状況

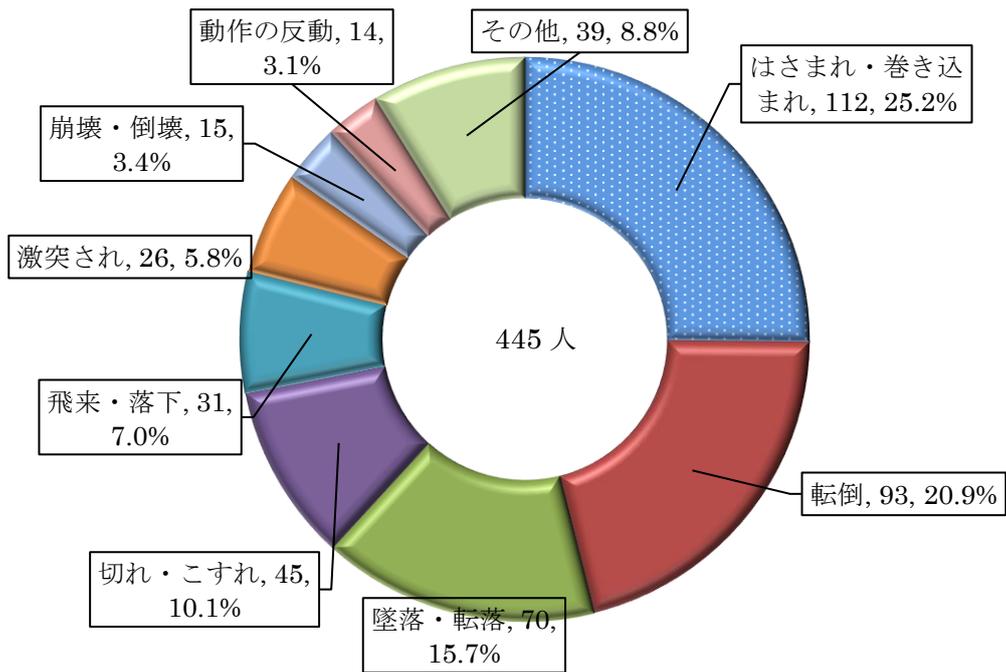


6 製造業における死傷災害発生状況



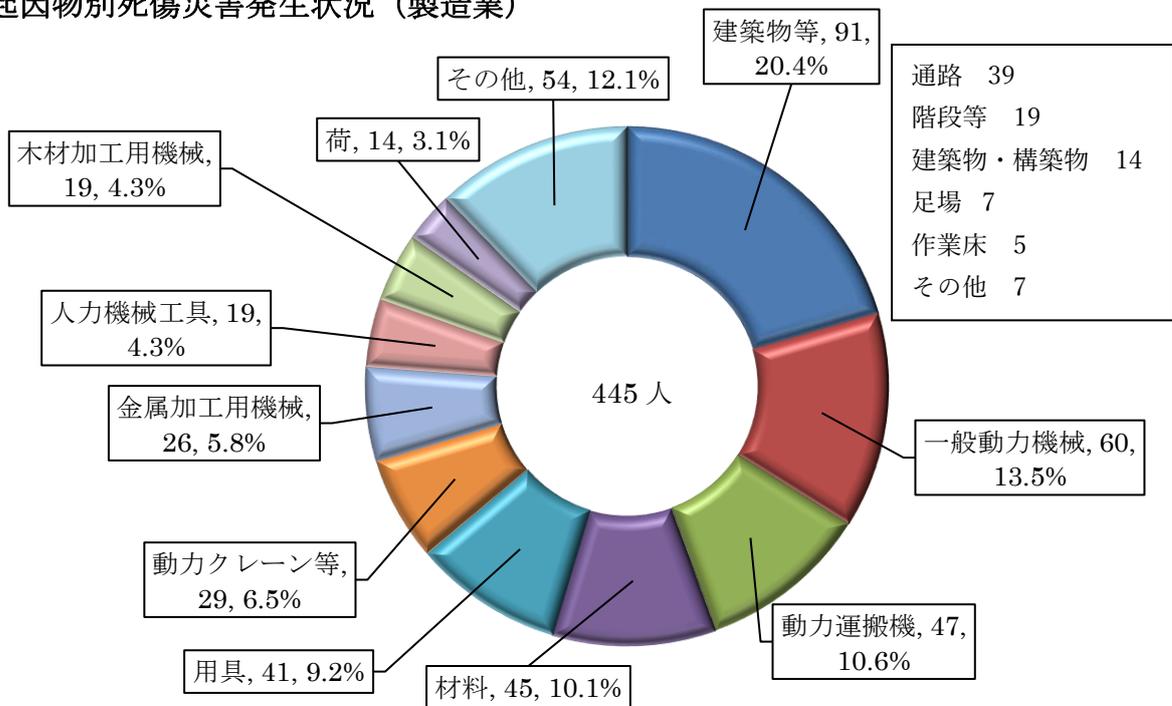
・食料品製造業が28.1%を占める

事故の型別死傷災害発生状況（製造業）



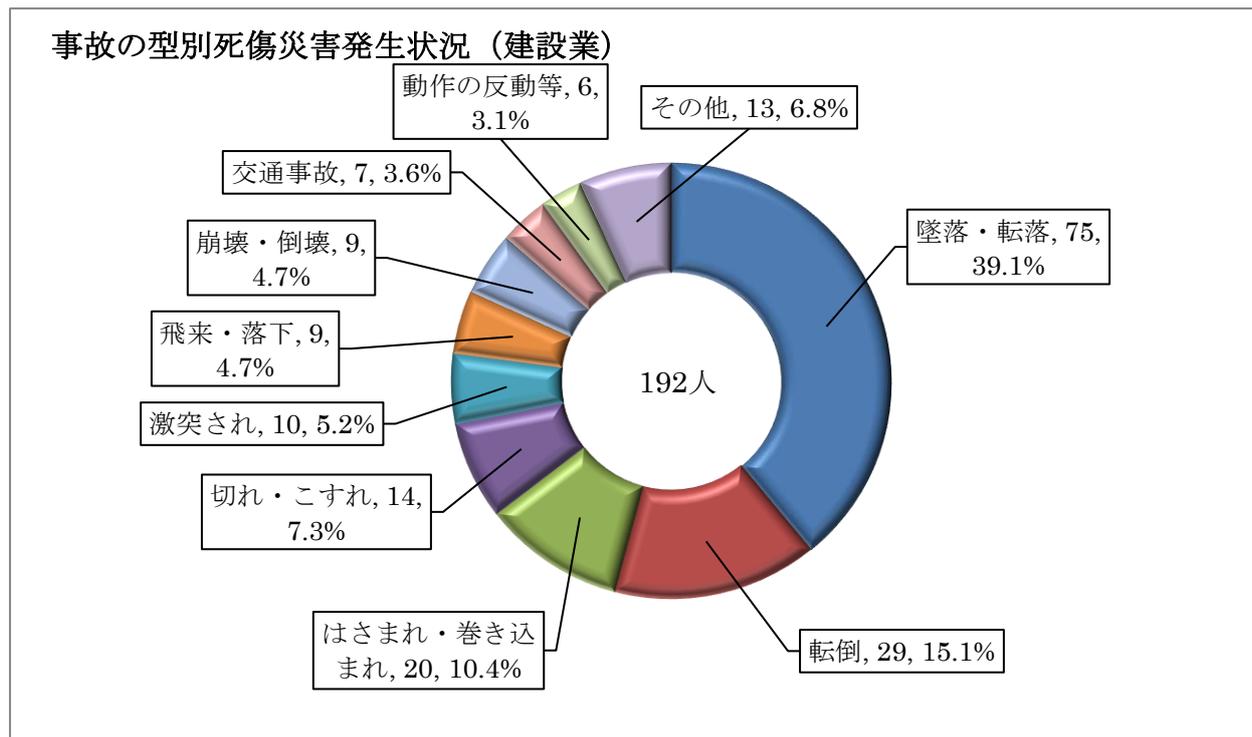
・「はさまれ・巻き込まれ」が25.2%を占める

起因物別死傷災害発生状況（製造業）

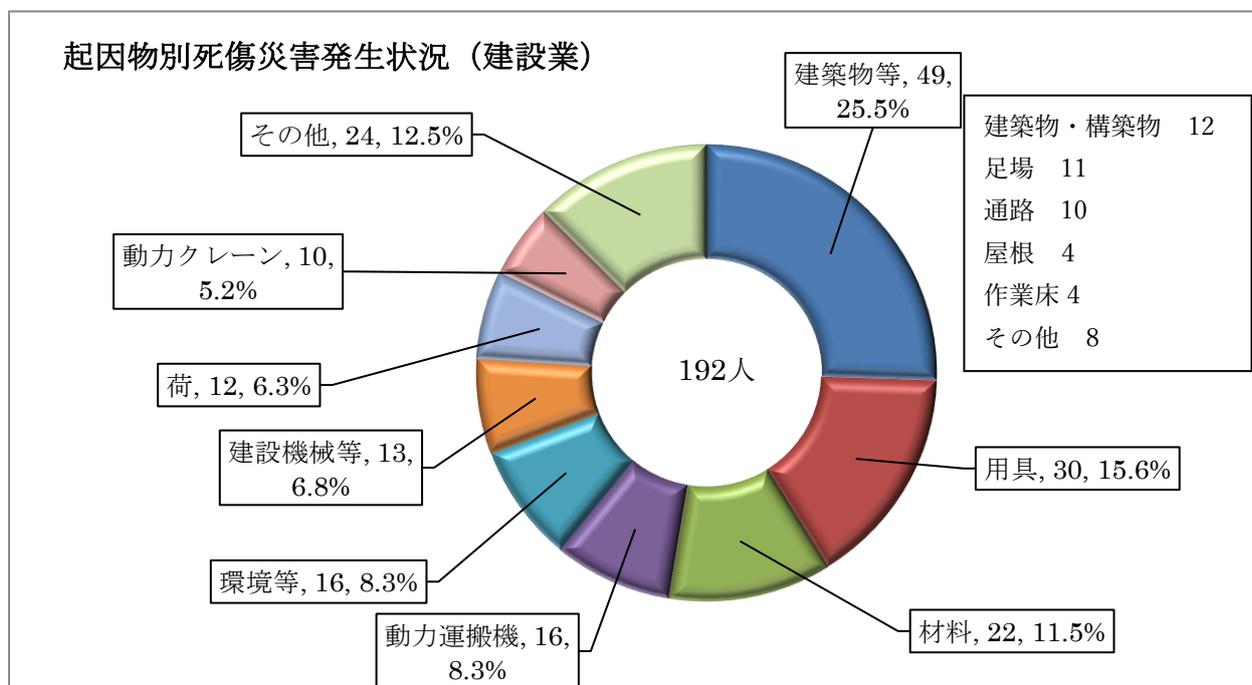


・「建築物等」（通路や階段）が20.4%を占める

7 建設業における死傷災害発生状況

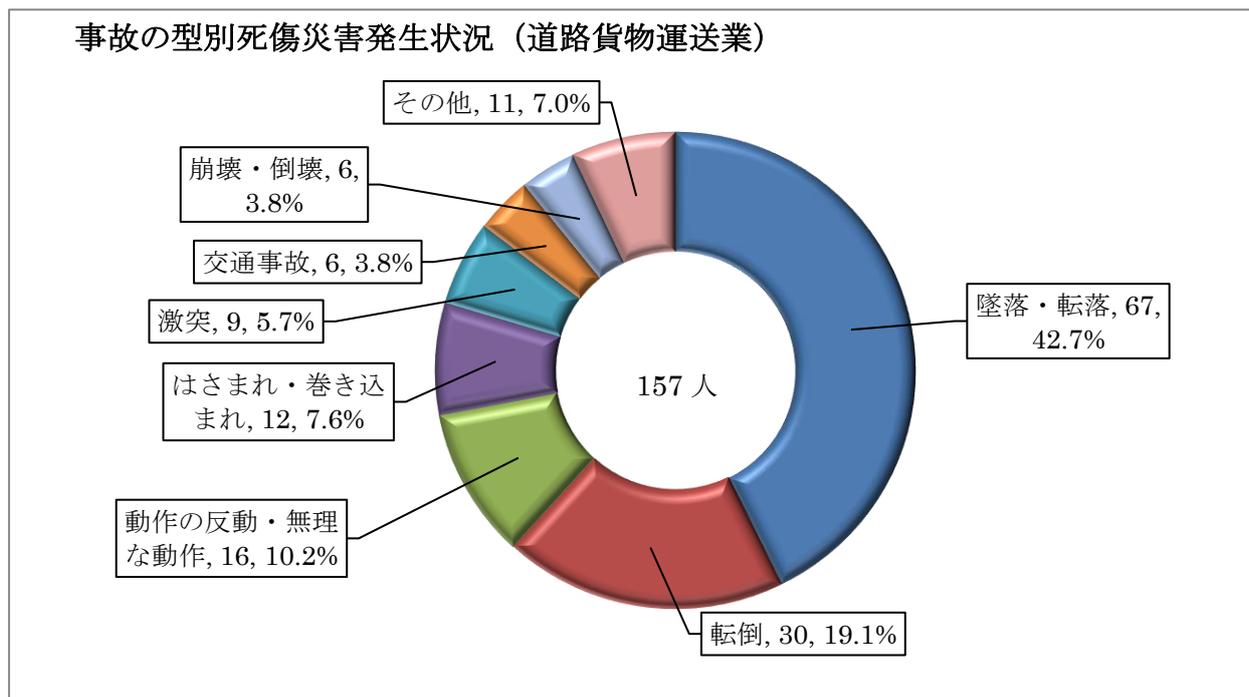


・「墜落・転落」が39.1%を占める

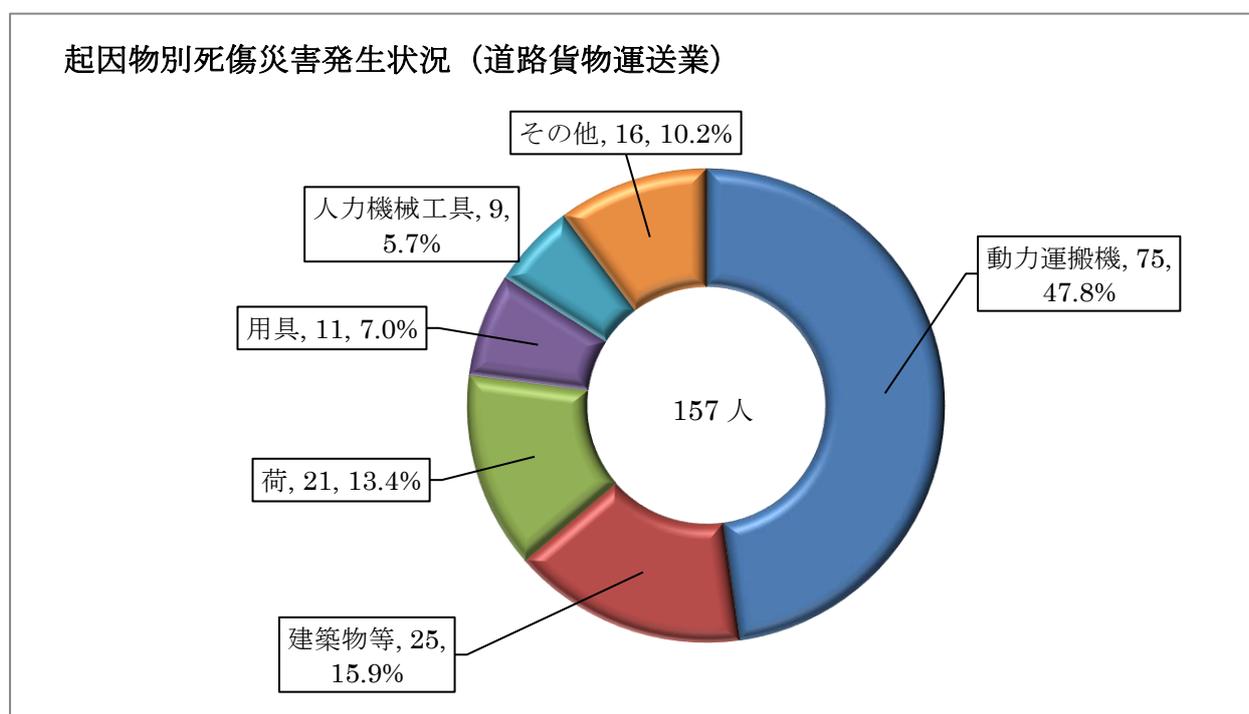


・「建築物等」（建築物、足場等）が25.5%を占める

8 道路貨物運送業における死傷災害発生状況

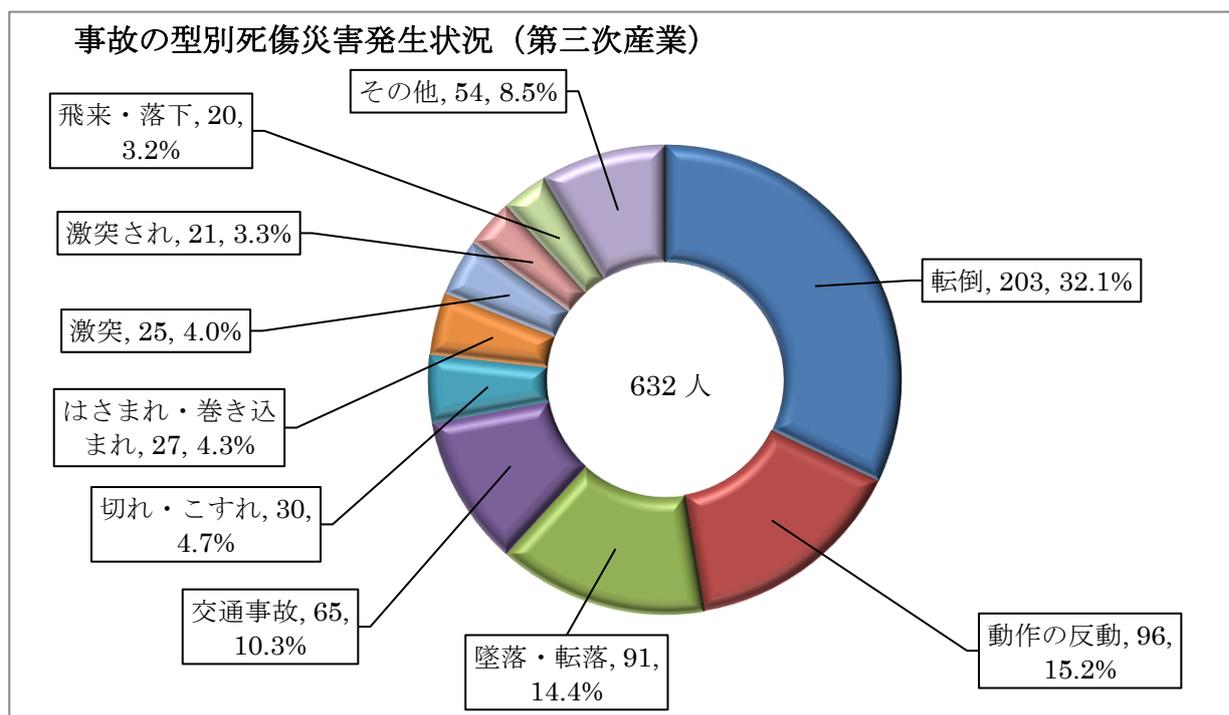


・「墜落・転落」が42.7%を占める

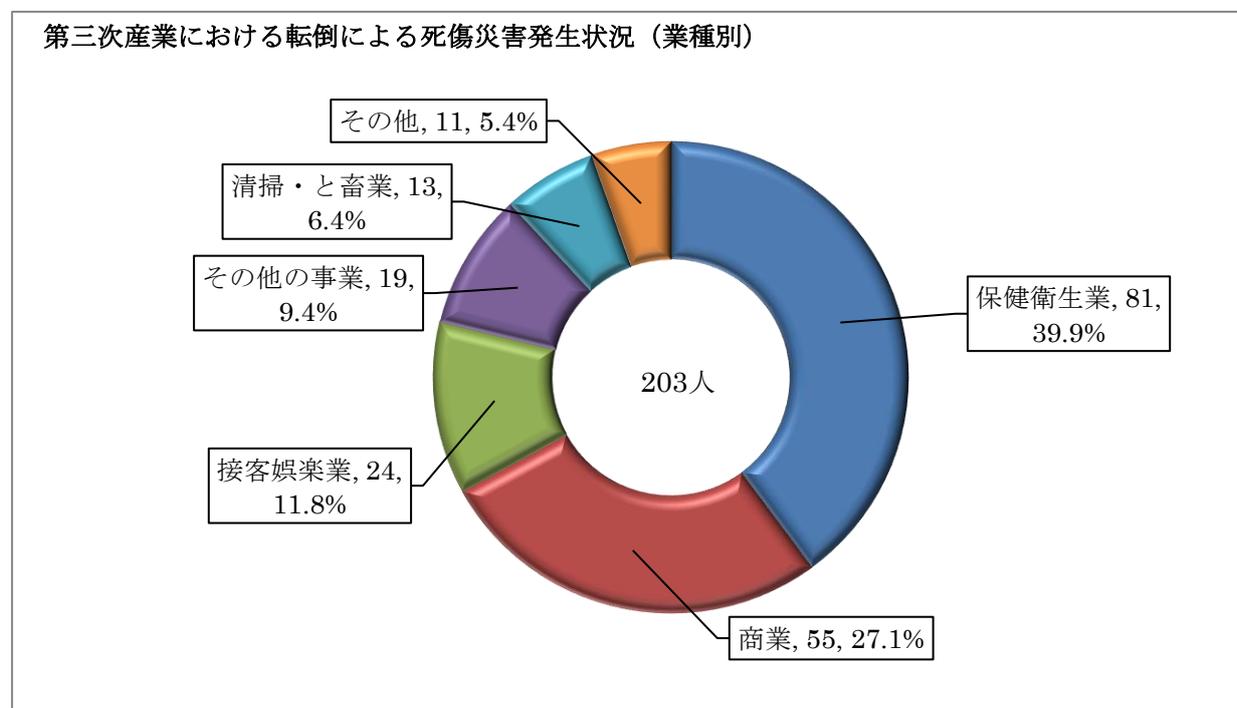


・「動力運搬機」（トラック等）が47.8%と半数を占める

9 第三次産業における死傷災害発生状況

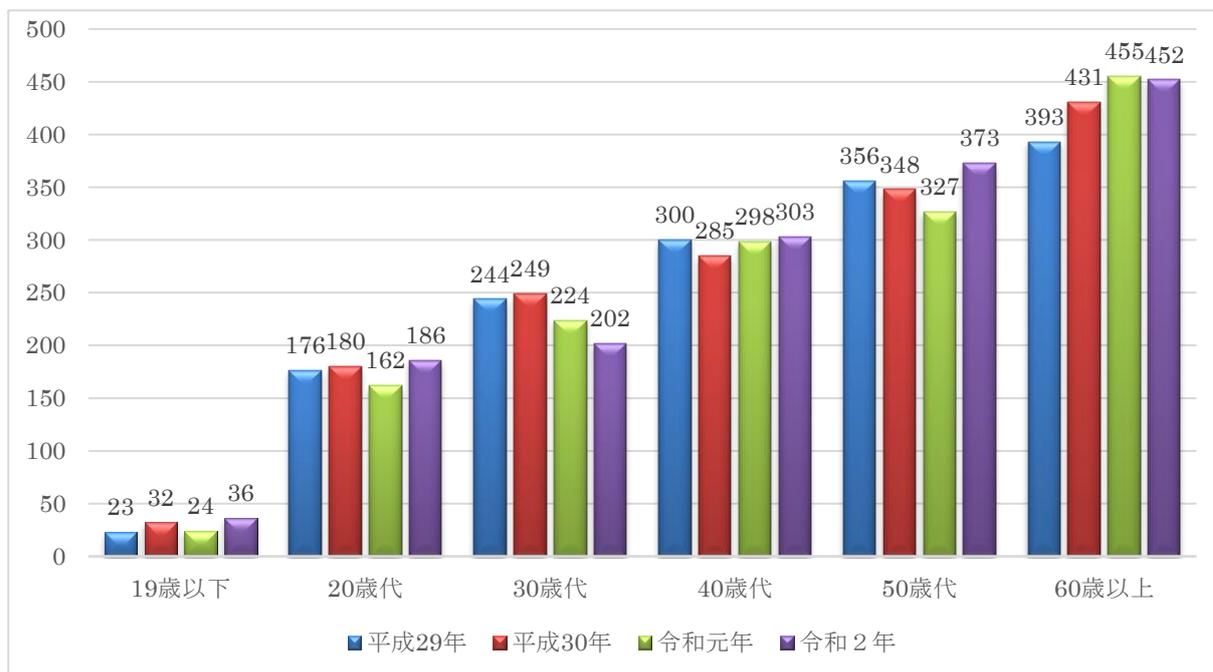


・「転倒」が32.1%を占める



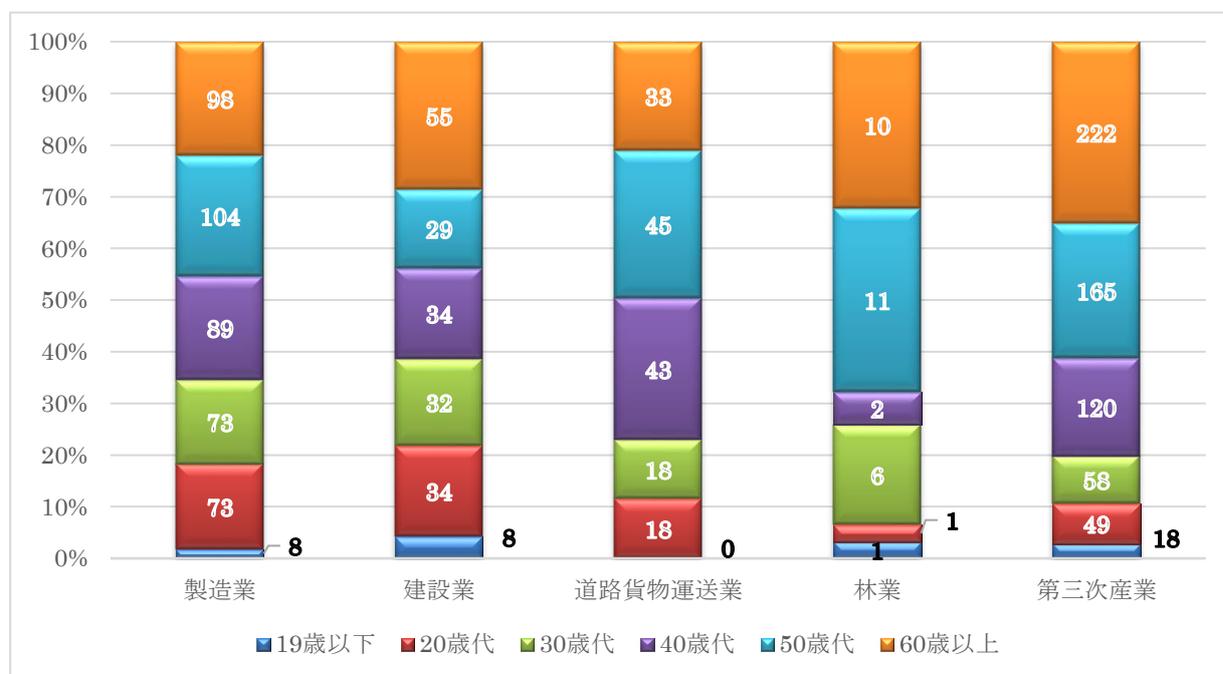
10 年齢階層別の死傷災害発生状況

○ 年齢階層別推移



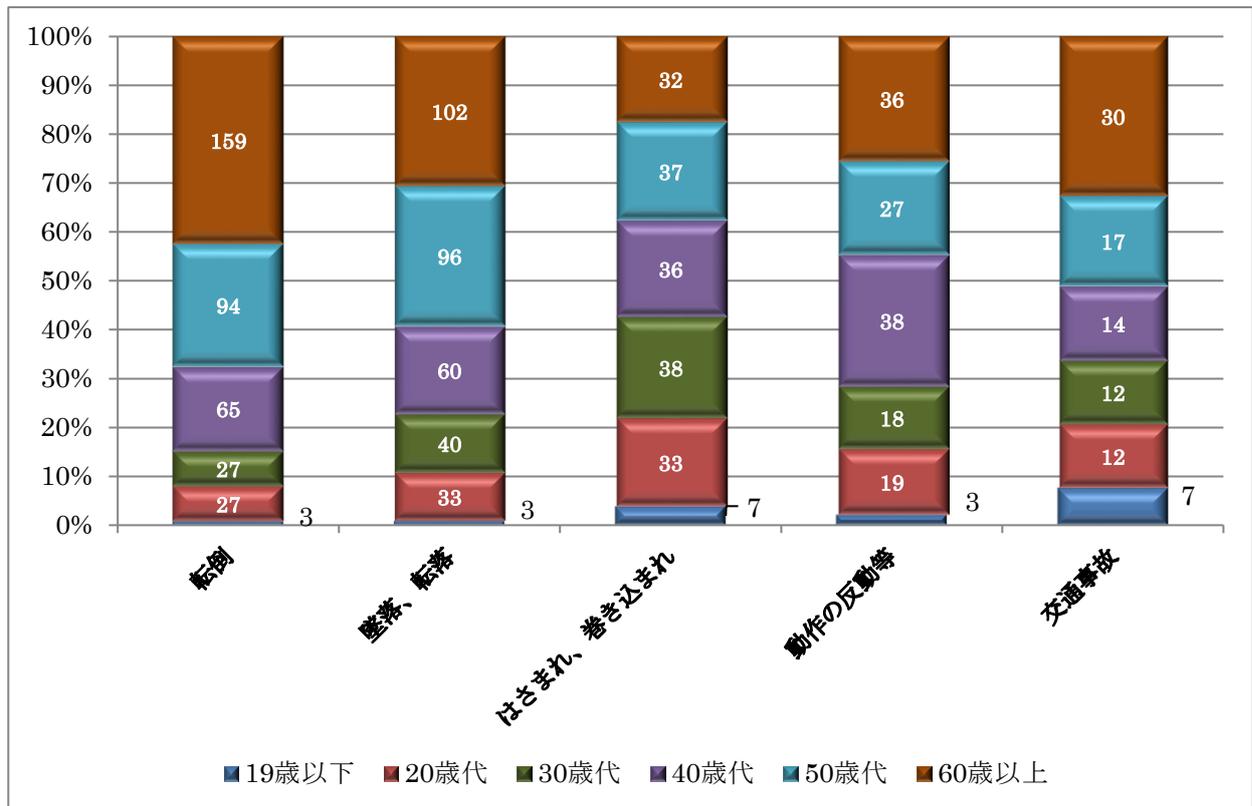
- ・ 60歳以上の死傷者数は、増加傾向にあったが令和2年は3人（0.7%）減少した
- ・ 全死傷者数に占める60歳以上の死傷者数の割合は、令和元年は30.5%であったが、令和2年には29.1%となり1.4ポイント減少した

○ 主要な業種別 年齢階層別構成比（数値は死傷者数 令和2年）



- ・ 主要な業種別に見た60歳以上の死傷者の割合は、製造業で22.0%、建設業で28.6%、道路貨物運送業で21.0%、第三次産業で35.1%となっている

○主要な事故の型別 年齢階層別構成比（数値は死傷者数 令和2年）



・主要な事故の型別に見た60歳以上の死傷者の割合は、「転倒」で42.4%、「墜落・転落」で30.5%、「動作の反動等」で37.5%、「交通事故」で32.6%となっている